

支部長ご挨拶

村上支部 支部長 安藤 とよ子

新年を迎え各医療・施設の現場ではいかがお過ごしでしょうか。昨年は、支部活動として未来の人材確保と地域に看護を知ってもらおうと「看護にふれてみませんか」と称して新潟県看護医療専門学校村上校の学園祭に出店。地域の皆さんや看護学生とふれあい、看護を知って頂くよい機会となりました。

秋の三師職能研修会では、9月：認知症映画「徘徊ママリンの87の夏」上映、11月：テルモ株式会社の松村啓史氏より「しごとをめちゃめちゃ楽しくするおはなし」講演会を開催いたしました。

松村先生のお話の中で、仕事を楽しくやっていくには、スタッフ満足がなければ患者満足もありません。看護の仕事は快活な幸福な希望に満ちた精神の仕事。犠牲を払っているなどとは決して考えない。熱心な明るい活発な人こそ本当の看護師。ひらめき・ときめき・やるきで、何事も愛が大切等、多くのお話を講演の中で話されました。私は先生の講演後、久しぶりに看護覚え書を読み返し大切なことは時を経てもかわらないと再度認識を新たに身が引き締まりました。この研修を活かして、各職場が活気あふれる・思いやりのある職場になることを期待しています。今年も支部役員一丸となり会員皆様の交流を図り、集会や研修を通し支部を盛り立てて行きたいと思っています。



H28年9月10日(土) 看護にふれてみませんか?



新潟看護医療専門学校村上校学園祭に村上支部として出店しました。骨密度・血圧測定、キッズドクター・ナースユニフォーム体験、村上市内病院紹介等の内容にて実施、来場者約100名。キッズユニフォーム体験30名、骨密度測定70名、血圧測定20名等、地域の方々に看護の仕事と地域の病院を知って頂く良い交流の機会となりました。また村上市内の病院紹介は、看護学生に興味を持って頂く良い機会にもなりました。次年度も継続して実施していきたいと思っています。

平成28年11月12日(土) 三職能研修会

村上市瀬波温泉ハートピア瀬波に於いて、**テルモ株式会社の松村啓史様**を講師に迎え「**しごとがめちゃめちゃ楽しくなるおはなし**」というテーマで講演して頂きました。人に感謝・感動してもらえるのが看護の仕事。人を幸せにすることこそが自分の看護の幸せ。人に生きがいを与えるほどの大きな看護の愛。「愛」は看護業務の中にいっぱい!自分・仕事・仲間・組織・プライベート・人生を愛する。幸せは、「看護業務=愛」の中にある。何事も愛が起点と、ナイチンゲールのお話を交えて看護の仕事のすばらしさに感動した研修でした。参加者からは、「明日から看護の仕事をもっと頑張ろうと思った。話しに引き込まれ元気が出ました」など感想を頂きました。看護の仕事は、**ひらめき・ときめき・やるき!**



H28年6月11日(土) 村上支部通常集会：瀬波はまなす荘

講師に剣持 樹先生を迎え、「お灸でやさしくセルフケア」と題して講演を実施いたしました。お灸のつぼを知り、主に腰痛と肩こりに効くお灸を実際に行いました。初めてお灸を体験する参加者も多く、アンケートでも「楽しかった。お灸で色々なことがわかった」等、看護職に多い腰痛と肩こりのセルフケアについて学ぶことができました。



編集後記

立春を迎えたとはいえ、寒い日が続いています。まだまだ、インフルエンザも流行しています。皆さんも健康、体調管理に気を付け、元気に過ごしましょう。(^^)(^^) 春の訪れはもうすぐそこまで来ています。(^^_^^)

《事務局》新潟県立坂町病院